

報告事項カ

平成29年度韓国江原道との児童生徒交流事業について

平成29年度韓国江原道との児童生徒交流について、別紙のとおり報告します。

平成29年10月13日

鳥取県教育委員会教育長 山本 仁志

平成29年度韓国江原道との児童生徒交流について

平成29年10月13日
小 中 学 校 課
高 等 学 校 課

1 目 的 韓国江原道と鳥取県の児童生徒の交流を行い、相互理解と友好を深めるとともに、国際感覚豊かな児童生徒の育成を図る。

2 期 日 平成29年9月12日（火）～9月15日（金）

3 訪問団 江原道児童生徒20名（中学生6名、高校生14名）
引率教員等5名（校長1名、教師3名、奨学士1名）計25名

4 交流の概要

日 時		日 程 等
9/12 (火)	14:40 16:00～17:00	米子鬼太郎空港着（エアソウル742便） 青山剛昌ふるさと館見学
9/13 (水)	9:00～9:30 10:20～11:50 13:40～14:30 16:00～17:00	教育長表敬訪問（鳥取県庁） 智頭農林高校訪問 鳥取砂丘・砂の美術館 琴浦消防署
9/14 (木)	9:00～10:20 10:20～16:30	水木しげるロードを散策 【中学生】学校訪問（境港市立第二中学校） 【高校生】学校訪問（境高等学校）（米子高等学校） 各訪問校在籍生徒宅にホームステイ
9/15 (金)	8:00～8:30 9:00～10:00 12:00	各学校にホストファミリーとともに登校 イオン日吉津店又はPLANT5で自由行動 米子鬼太郎空港発（エアソウル741便）

※交流の詳細については、別添資料のとおり。

（参 考）

平成7年度に鳥取県教育委員会と江原道教育庁との間に姉妹結縁協定が結ばれ、平成8年度から相互に教員交流を実施。

児童生徒交流は平成13年度から相互に実施しており、昨年度は6月7日（火）から6月12日（日）に江原道を訪問（小学生6名、中学生7名、高校生33名、引率者9名、計55名）

(別添資料)

平成29年度 韓国江原道との児童生徒交流【交流の詳細】

【教育長表敬訪問】



江原道の生徒から日本語で、交流をとおして、互いの文化を理解しあって、たくさんの友達を作りたいと挨拶がありました。

教育長への質問も活発に行われました。「日本でも教育長と生徒との交流はあるのか」「韓国はゆとりの教育が始まったが、日本はどうか」など身近な事柄について尋ねていました。

【砂の美術館・鳥取砂丘見学】



鳥取砂丘にて



砂の美術館にて

青い空と海、砂丘の美しさに思わず歓声が上がりました。滞在時間が短かったのですが、馬の背まで行った生徒も数名いました。思い思いにポーズを決めて、記念撮影を楽しみました。

砂の美術館では、砂だけでこんなに素晴らしい作品ができるのかと感動していました。

【地震体験】



琴浦消防署で起震車を使った地震体験を行いました。初めに、地震が起きたときどのように身を守るのか話を聞きました。

その後関東大震災、鳥取西部地震等の揺れを体験しました。

備えがないと、とっさに身を守る事が難しいことを実感し、防災への備えについて様々な質問が出されました。

【青山剛昌ふるさと記念館】



【水木しげるロード・記念館】



テレビ局の取材中

韓国でも人気のコナンに、生徒たちも大喜びでした。館内のクイズを解いて、「マイスター」のカードをもらっていました。家族にお土産を購入する生徒の姿もありました。

水木しげるロードを歩いて、記念館に行きました。この4日間で、鬼太郎はすっかり生徒たちの人気者になりました。

【智頭農林高等学校訪問】



曲げわっぱ作り



藍染



智頭農林高等学校の生徒に教えてもらいながら、藍染や木工（曲げわっぱ作り）を体験しました。一人ひとり自分の作品を丁寧に仕上げました。日本語での会話も弾み、交流が深まっていました。

【境港市立第二中学校訪問】

抹茶の体験



英語の授業



三味線と琴の体験



英語の授業に参加しました。ペアになって電話でのやり取りを行いました。お昼は給食をいただき、生徒と交流しました。午後からは、女子は着物を着せてもらい、三味線と琴の演奏を校長先生に教えていただきました。その後、茶道部の生徒にお茶のたて方を教えてもらいました。正座がとても大変そうでした。

【米子高等学校訪問】



歓迎会



英語による意見交換会



書道体験

韓国語や英語の授業に参加しました。ゲームやカルタとり、お互いの学校生活や趣味について紹介をしながら交流が深まっていきました。昼食はホームステイ先の生徒と一緒に弁当を食べました。午後に行った書道体験は先生に教わりながら、楽しそうに何度も練習をして一生懸命取り組んでいました。

【境高等学校訪問】



歓迎式の様子



親子丼作り



ドッジボール

フードデザインの授業に参加し、一緒に親子丼や寒天、すまし汁を作りました。調理実習をとおして自然と交流が深まりました。生徒たちは韓国に帰ってから自分で作るのが楽しみだと話していました。ドッジボールやバレーボール等で体を動かして交流しました。